

腎臓内科

1 研修目標

(1) 一般目標(General Instructional Objective)

腎機能低下あるいは腎不全の病態を理解し、早期の診断とこれに対して適正な薬物投与や輸液療法を行えるようにする。また一般的な腎疾患についての基礎知識も習得する。

(2) 行動目標(Specific Behavior Objectives)

- ① 入院患者を受け持ち、身体所見と検査所見から腎疾患に特徴的な病態と合併症を把握できるようにする。
- ② 原疾患の鑑別に必要な検査計画を立てられ、また得られた所見の意味を考えられるようにする。

2 学習方略

行動目標	方法	場所	担当者
①	実地診療	病室	主治医
	カンファレンス	カンファレンスルーム	全員
②	カンファレンス	カンファレンスルーム	全員

3 研修方法

(1) 研修期間

2か月間

(2) 方法

- ① 入院患者を若干名受け持つ。主治医の監督下に病歴聴取、診察を行う。検査所見の異常を認識し、問題点を抽出する。
- ② 得られた問題点について主治医とディスカッションを行い、解決に必要な検査・治療計画を立てる。
- ③ 主治医が患者と家族に行う説明に参加し、説明方法を学びインフォームドコンセントを理解する。
- ④ 血液透析導入患者を受け持ち、血液透析の適応と導入に必要な手順を知る。
- ⑤ 腎生検とその後の腎生検カンファレンスに参加し、基本的な糸球体病変を認識する。
- ⑥ 難解な症例に関して、文献検索による検討方法を学ぶ。
- ⑦ カンファレンスに参加し、直接の受け持ち以外の症例も学ぶ。
- ⑧ 機会があれば院外で開催される症例検討会や講演会に参加する。

(3) 週間スケジュール

曜日	時間	内容
火曜日	15:30～17:00	腎臓内科カンファレンス・部長回診
木曜日	18:00～19:00	内科カンファレンス
金曜日(第3週のみ)	17:30～18:30	腎生検カンファレンス

4 研修計画責任者

腎臓内科部長 波多野 道康

5 研修指導医

腎臓内科部長 波多野 道康

腎臓内科副部長 森戸 卓

腎臓内科医師 中野麻里絵

6 評価

所定の評価表に基づき行う。